

第21回自然科学研究機構シンポジウム  
10月10日（月・祝）

地球にやさしいエネルギーの未来

20世紀の繁栄を築き上げた化石燃料や原子力といった旧来型のエネルギーに依存するのではなく、今まさに「地球にやさしい未来のエネルギー」開発が急務となっています。本シンポジウムでは、人工光合成研究や再生可能エネルギー、はたまた、海底資源開発の現状や、核融合科学エネルギーの開発まで、未来のエネルギー開発研究の最前線を研究者の目線で語っていただきます。ふるってご参加ください。

参加お申し込みはこちらから↓

[http://www.nins.jp/public\\_information/sympo21.php](http://www.nins.jp/public_information/sympo21.php)

---

INDEX

---

1. 「第21回自然科学研究機構シンポジウム」参加申込受付中
2. 各研究機関のイベント情報
3. 最新の研究成果・ニュース
4. おわりに

- 
1. 「第21回自然科学研究機構シンポジウム」参加申込受付中
- 

10月10日（月・祝）開催の第21回自然科学研究機構シンポジウムへの参加のお申し込みを受け付けております。

また、今回のポスター等もWebサイトからダウンロードできます。ぜひ一度ご覧ください。

[http://www.nins.jp/public\\_information/sympo21.php](http://www.nins.jp/public_information/sympo21.php)

<シンポジウム概要>

◆タイトル：第21回自然科学研究機構シンポジウム  
地球にやさしいエネルギーの未来

◆概要：

これまで人類は、過去数世紀にわたり、石炭や石油といった化石燃料の力を得て発展してきました。しかしCO<sub>2</sub>の排出など様々な面で、地球環境の悪化が問題となっています。また、20世紀に発明された原子力発電の安全神話も崩れた今、まさに、地球にやさしい新エネルギー開発が求められています。

今回のシンポジウムでは、核融合発電の実現への挑戦からはじまり、植物の光合成と金属錯体を用いた人工光合成研究の最前線、さらに太陽光発電など再生エネルギーや、海底資源開発まで含めた話題について、その基礎研究から応用可能性まで、「地球にやさしいエネルギーの未来」を考えます。

◆日時：平成28年10月10日（月・祝）12:00～16:00

◆会場：東京工業大学蔵前会館  
（東京都目黒区大岡山2丁目12-1）

◆申込方法：下記Webサイトの専用申込みフォームからお申込みください  
<https://www.nins.ac.jp/sympo>

◆主催：自然科学研究機構

◆後援：朝日新聞社

◆開場：12:00

◆パネル展示：12:00～15:00  
展示会場にて研究所紹介など

◆講演：

12:50～13:00

機構長挨拶

小森 彰夫（自然科学研究機構 機構長）

13:00～13:30

「人工光合成への挑戦～植物に学ぶ分子デザイン～」

正岡 重行（自然科学研究機構 分子科学研究所 准教授）

13:30～14:00

「しなやかな光合成」

皆川 純（自然科学研究機構 基礎生物学研究所 教授）

14:00～14:30

「再生可能エネルギーの大量導入を目指した研究開発-太陽光、風力、地熱からシステム統合技術まで」

仁木 栄（国立研究開発法人 産業技術総合研究所 再生可能エネルギー研究センター 研究センター長）

休憩20分

14:50～15:20

「海底熱水鉱床の探し方：科学的な研究の進展と将来展望」

眞壁 明子

（国立研究開発法人 海洋研究開発機構 次世代海洋資源調査技術研究開発プロジェクト チーム 特任技術副主任）

15:20～15:50

「核融合発電の早期実現に向けて」

榊原 悟（自然科学研究機構 核融合科学研究所 教授）

15:50～16:00

閉会挨拶

竹入 康彦（自然科学研究機構 核融合科学研究所 所長）

---

## 2. 各研究機関のイベント情報

---

◆9月23日～10月23日 国立天文台

みたか太陽系ウォーク2016

<http://www.taiyokei-walk.jp/>

◆10月8日 核融合科学研究所

オープンキャンパス（一般公開）を開催

<http://www.nifs.ac.jp/welcome/2016/>

◆10月8日 基礎生物学研究所

一般公開2016「生き物の不思議」を開催

<http://www.nibb.ac.jp/pressroom/news/2016/08/30.html>

---

### 3. 最近の研究成果・ニュース

---

#### 【国立天文台】

◆巨大氷惑星の形成現場を捉えた?アルマ望遠鏡で見つけた海王星サイズの惑星形成の証拠?

<http://www.nao.ac.jp/news/science/2016/20160914-alma.html>

◆横顔が輝く宇宙灯台：謎の超高輝度X線パルサーの正体をスパコンがあばく

<http://www.nao.ac.jp/news/science/2016/20160908-cfca.html>

#### 【核融合科学研究所】

◆高温プラズマの閉じ込め改善現象の原理を解明 - 30年来の謎に迫る成果 -

[http://www.nifs.ac.jp/lhdreport/mailinfo\\_278.html](http://www.nifs.ac.jp/lhdreport/mailinfo_278.html)

#### 【基礎生物学研究所】

◆青色光受容体が光合成にブレーキをかけることを発見 ? 青い光が光合成装置を守る?

<http://www.nibb.ac.jp/pressroom/news/2016/09/15.html>

#### 【分子科学研究所】

◆理論・計算分子科学研究領域の石崎章仁教授が第18回サー・マーティン・ウッド 賞を受賞

[https://www.ims.ac.jp/news/2016/09/20\\_3541.html](https://www.ims.ac.jp/news/2016/09/20_3541.html)

---

### 4. おわりに

---

10月10日（月・祝）開催の「第21回自然科学研究機構シンポジウム」まで、2週間を切りました。

今回は「地球にやさしいエネルギーの未来」と題し、様々な分野からのエネルギー問題に対するアプローチを紹介いたします。

世界共通の課題に対する幅広い分野の数々の技術を一度に視聴することができる貴重な機会をぜひ体験していただければと思います。

また、パネル展示会場では、自然科学研究機構の5研究所（国立天文台・核融合科学研究所・基礎生物学研究所・生理学研究所・分子科学研究所）、当機構の異分野融合事業により生まれたアストロバイオロジーセンター及び総合研究大学院大学の活動を紹介する予定です。

皆様に私共の活動を知っていただけるよう企画・準備を進めておりますので、ぜひご期待ください。

参加のお申し込みはこちらから↓

[http://www.nins.jp/public\\_information/sympo21.php](http://www.nins.jp/public_information/sympo21.php)

それでは10月10日（月・祝）は東工大蔵前会館にて、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

最後までご覧いただき、ありがとうございました。

ご意見等ございましたら、[nins-kikakurenkei@nins.jp](mailto:nins-kikakurenkei@nins.jp)までお寄せ下さい。

---

#### 【自然科学研究機構シンポジウム・メールマガジン】

このメールマガジンでは、シンポジウムの情報に加えて、自然科学研究機構（NINS）やNINSの各研究機関（※）が開催するイベント等の情報、そして最新の研究成果などをお伝えします。

（※NINSは、国立天文台、核融合科学研究所、基礎生物学研究所、

生理学研究所、分子科学研究所の5つの研究所から成り立ち、  
自然科学研究の広い分野をカバーしています。http://www.nins.jp/)

発行者：自然科学研究機構 <http://www.nins.jp/>  
発行システム：『まぐまぐ!』 <http://www.mag2.com/>  
バックナンバー：[http://www.nins.jp/public\\_information/mailmagazine.php](http://www.nins.jp/public_information/mailmagazine.php)  
配信の中止・購読・バックナンバーはこちらから：  
<http://www.mag2.com/m/0001498331.html>

---

Copyright (C) 2016 NINS All rights reserved.

---